

## 各専門分野における技術内容の詳細

各専門分野の技術内容について、本紙をご参照ください。

専門分野	技術内容
第1分野 (バイオ・薬品・医療系分野)	治療薬、試薬、診断薬、診断キット、健康食品、動物用飼料、動植物の育成方法、遺伝子導入技術、遺伝子欠損・組換え動植物、医療用材料（人工骨、人工臓器、人工皮膚、臓器保存液）、ドラッグデリバリーシステム用材料、電気・磁気・光を利用した生体分子の分析・精製装置、生物学実験用ツール、生体分子の検出装置（チップ、ビーズ等）、生体分子観察用蛍光標識材料、生体分子観察用顕微鏡、農薬
第2分野 (電子部品・光デバイス系分野)	メモリ素子（半導体・磁気・光）、検出素子（半導体・磁気・光・放射線）、光素子（発光素子・受光素子・レーザー装置、光集積回路、フォトニック結晶、光スイッチ、導波路）、熱電変換素子、光電変換素子、量子効要素子、平面ディスプレイ（有機EL、液晶、電界放出ディスプレイ）、半導体集積回路（技術）、半導体材料（化合物半導体、有機半導体、透明導電性材料）、誘電体・圧電材料、磁歪材料、電磁波吸収材料、超伝導材料、MEMS応用、マイクロ流体、微細パターニング技術、微細加工技術、生体分子を用いた微細構造物
第3分野 (合成化学・化学物質系分野)	有機化学、高分子化合物、炭素材料、高分子物質の処理、発泡形成、繊維・積層体、フォトレジスト、感光材料・写真法、EL材料、化学分析方法・材料・ツール、放射線一般、無機化合物、セラミックス材料、触媒、合金、金属材料、溶接材料、金属又は合金の処理、電池・電池材料、下水又は汚泥等の処理、膜分離、破碎、気体・液体・固体・同位体の分離・その他の処理操作、乳化・分散、マイクロカプセル、潤滑剤、洗剤、香料、塗料、接着剤、顔料、その他の化合物の用途、土木・建築材料
第4分野 (機械・処理操作・光通信・ソフトウェア・ネットワーク系分野)	通信技術、情報処理、ソフトウェア、音声認識、画像認識、音響システム、暗号システム、光通信システム、量子コンピューティング、量子通信、立体画像表示、半導体以外の材料からなる各種光源、レーザー装置、生体認証システム、モーションキャプチャーシステム、視線検出システム、位置制御、遠隔操縦、ナビゲーションシステム、ロボット、航空宇宙、物理分析用ツール、医療用測定機器、治療用・支援用機器